

問題7 次の文の () に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

33 景気が悪くなる ()、新聞の広告が減ってくる。

- 1 に反して 2 に関して 3 に応じて 4 にしたがって

34 このレストランは安い () おいしいので、いつも客でいっぱいだ。

- 1 わりに 2 かわりに 3 ついでに 4 ゆえに

35 え、佐藤さんはまた休みなのか。こないだ休んだ () なのに。

- 1 かぎり 2 ばかり 3 だけ 4 きり

36 給料が上がらないのに子どもが大学に入り、生活が苦しくなる ()。

- 1 理由だ 2 状態だ 3 一方だ 4 限界だ

37 今日はなぜ () だから、お風呂には入らないで寝ます。

- 1 がち 2 向き 3 気味 4 げ

38 たとえ法律を知らなかった ()、決まりをやぶったら罪になる。

- 1 とかいえ 2 ともいえ 3 とさえいえ 4 とはいえ

39 これから皆で力を合わせて、がんばって () ないか！

- 1 いこうでは 2 いかずには 3 いったは 4 いくわけで

40 (電話で)

A「もしもし、杉山さんはいらっしゃいますか。」

B「あの、お名前を ()。」

- 1 うかがってよろしいですか 2 うかがっていただけますか
3 申してよろしいですか 4 申していただけますか

41 がんばっても必ず成功する () が、やるだけはやろう。

- 1 というわけではない 2 といったところだ
3 というわけだ 4 といったようだ

42 木村君が時間通りに家を（ ）、もう着いているはずなのに、まだ来ていない。

- | | |
|------------|------------|
| 1 出発するとすると | 2 出発したとすると |
| 3 出発するとしても | 4 出発したとしても |

43 「私がやります」と言ったからには、私が（ ）。

- | | |
|------------|--------------|
| 1 やらざるを得ない | 2 やるわけにはいかない |
| 3 やるべきではない | 4 やらないかもしれない |

44 若い社員に責任のある仕事を（ ）、本人もやる気になるのではないか。

- | | |
|------------|-------------|
| 1 してやったほうが | 2 させてやったほうが |
| 3 してあったほうが | 4 させてあったほうが |

問題8 次の文の ☆ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

45 動物 ☆ 子どもを捨てるなんて許せない。

- 1 子どもを 2 必死に守るのに 3 でき 4 人間が

46 今の若者の考えは ☆ 多すぎる。

- 1 かねる 2 ことが 3 理解 4 し

47 私が東京に ☆ が変わっている気がする。

- 1 たびに 2 まったく 3 行く 4 町の様子

48 残念ながら、みなさんの ☆ しなければなりません。

- 1 結果を 2 お知らせ 3 反した 4 ご期待に

49 A「明日、ドライブは絶対に行くの？」

B「いや、天気 ☆ 得るよ。」

- 1 あり 2 中止 3 によっては 4 ということも

問題9 次の文章を読んで [50] から [54] の中に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

地震のない国から日本に来た人が驚くことの1つに、テレビやラジオの緊急地震速報^{きんきゅうじしんそくほう}があります。番組の途中で突然チャイムが鳴り、「〇〇地方で地震です」とアナウンスが流れます。ふつう放送から大きな揺れが来るまで数秒くらいですが、その間に火を消したりテーブルにもぐったりできます。

その後、すぐに震源はどこか、津波^{つなみ}の心配があるかどうか放送されます。

これは1995年の阪神・淡路大震災^{はんしん・たんろ}を契機に地震計が日本各地に置かれ始め、そのデータをもとに地震の情報を少しでも早く [50]、研究が始まったものです。2007年から一般人向けに放送されるようになりました。世界でも初めてのシステムです。

でも、なぜ揺れを感じるか [51] 地震や津波が来るとわかるのでしょうか。

地震が起きると、P波と呼ばれる小さな揺れと、S波と呼ばれる大きな揺れが同時に発生します。P波は毎秒7km、S波は毎秒4kmで進みます。

先に [52-a] が来たときに、どのくらい後に [52-b] が来るか予測して、緊急地震速報が発表されるのです。いくつかの地点のP波とS波の時間差を見ると、震源がどこかもわかります。

海底にもたくさん地震計が置かれ、地震波を観測するとデータを衛星^{えいせい}に送ります。地震波は海の波より100倍速く着くので、津波が来るかどうか [53]。

2004年のスマトラ島沖地震でこのシステムがあったら、多くの人の命が助かったことでしょう。今や津波は「tsunami」と、世界でそのまま通じる言葉になりました。津波情報も国境を越えて発信する必要があります。

緊急地震速報もまだまだ不完全ですが、地震の多い日本 [54] の発明と言えるでしょう。

50

- 1 伝えまいと 2 伝えようと 3 伝えないと 4 伝えるなら

51

- 1 感じないかのうちに 2 感じないままに
3 感じてからでない 4 感じたとたんに

52

- 1 a P波 / b P波 2 a S波 / b S波
3 a S波 / b P波 4 a P波 / b S波

53

- 1 計算し得ません 2 計算しかねません
3 計算し得ます 4 計算しかねます

54

- 1 といったら 2 とあって 3 だからこそ 4 だからといって